

2024年2月21日

日本船主協会 海事人材部

## 海技者への道を後押し

### ～東京海洋大学海洋工学部 1・2 年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2024年1月19日(金)に東京海洋大学海洋工学部海洋電子機械工学科の1・2年生を対象に、および、2月19日(月)に同学部海事システム工学科の1・2年生を対象に講演会を実施しました。



本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、本年度で14回目の開催となります。

両講演は当協会より派遣した若手海技者が講師となり、日本の海運業界全般の説明を行った後、航海士や機関士の業務、キャリアパス、学生生活で今やるべきこと等について説明しました。

講演後の質問コーナーなどでは、講演内容も踏まえ、学生から「船上での人間関係の悩み」、「外国人船員とのコミュニケーション」、「三等航海士・機関士の一日の業務量」、「外航海運と内航海運の業務上の違い」、「入社してから初乗船までの過ごし方」等、各回様々な質問がありました。

人材確保タスクフォースでは、優秀な日本人海技者確保に向け、今後も関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



2024年1月19日講演の様子



2024年2月19日講演の様子